

「しあわせ届け隊」の活動の流れ ～60分のパフォーマンスの場合～



オープニング

オープニングとして、「手遊び&自己紹介」を行い、今から始まる雰囲気を作ります。アイスブレイクの意味もあります。



ミュージックベル演奏

「ミュージックベル」で3曲ほど演奏をします。音色を聴かせるだけでなく、会場の雰囲気を静粛に



交流タイム②

元気な高齢者が多い場合は、「ダンス」や「体操」を行います。もちろん、みんなにも一緒にやってもらいます。



交流タイム① (メイン活動)

福祉施設で活用できるようにアレンジしたオリジナルな「手遊び」をみんなで行います。あくまで「おしゃべり」の中で「しあわせ」を感じるようになります。楽しい活動です。

交流タイム③

「ミュージックベル」をみんなにも実演してもらいます。状況によっては、高齢者だけのベル演奏にもなります。みんな、真剣ですね。がんばれ！



お別れ

交流タイムで「しあわせ」を作ったのち、お別れは、ミュージックベル3曲ほどでお別れになります。最後の曲は、「ふるさと」です。高齢者の自然に口ずさんだり、涙を浮かべる人も出てきます。



活動が発展して！①「ミュージックベル」でのステージ発表です。



活動が発表して！②市民合唱団とコラボのミュージックベル演奏。